

令和元年度2月補正予算の概要

令和2年2月14日

1 予算規模（一般会計）

補正額 ▲59億円

（平成30年度2月補正（国第2次補正対応分除き）▲67億円）

補正後 3,636億円

補正前 3,695億円

財源	国庫支出金	▲35億円
	県債	▲2億円
	寄附金	3億円
	基金繰入金	▲3億円
	受託事業収入	▲2億円
	県税	▲3億円
	地方消費税清算金	▲5億円
	地方譲与税	▲6億円 など

2 主な事業

- ・とっとりスタイルエコツーリズム普及推進事業 845千円
県内サイクリングの拠点づくりとして、eバイク（電動アシスト付スポーツ自転車）をはじめとしたレンタサイクル整備を行う市町村に対して支援する制度を創設する。（観光戦略課）
- ・鳥取県有種雄牛精液事務委託事業 263千円
和牛精液（特定精液等）に係る契約について、本県に所有権を留保した新たな考え方による契約を行うにあたり、契約に係る事務等を鳥取県家畜改良協会に委託する。（畜産試験場）
- ・国立公園満喫プロジェクト等推進事業 29,300千円
国の認証増に伴い、大山博労座と三徳山の駐車場整備を行う。（緑豊かな自然課）
- ・自然公園等管理費 31,500千円
国の認証増に伴い、近畿・中国自然歩道の安全対策を行う。（緑豊かな自然課）
- ・鳥取県原子力防災対策基金事業 320,000千円
島根原子力発電所に係る原子力防災対策の円滑な実施を図るため、新たに受け入れる寄附金を鳥取県原子力防災対策基金に積立を行う。（財政課）
- ・原子力防災対策交付金 80,000千円
鳥取県原子力防災対策基金を活用し、島根原子力発電所の緊急時防護措置準備区域（UPZ）圏内である境港市及び米子市に交付金を交付する。（財政課）